

11月

フランス便り

田中 早弥

クリスマスマーケット

クリスマスツリーの点灯が始まると同時にこの日からクリスマスマーケットも始まりました。後日、ストラスブール大聖堂に行ってみるとたくさんの屋台が出ていました。クリスマスの飾りを売っている屋台や、ホットワイン、チョコレートやクッキー、プレッツェルやワッフルなど、かわいくて美味しそうなものもたくさんありました。アルザス地方ならではのクリスマスのお菓子や、飾りもとても可愛いです。



ALSACE



Gâteau de Noël alsacien

ホストファミリーのおばあちゃんがホームステイ先に訪れた時に、アルザスの伝統的なクリスマスのクッキーを作って持ってきてくれました。クリスマスマーケットや、スーパーでも度々見かけるお菓子で、味はシナモンの香りが強いのが特徴です。



Alélor

これはアルザスの地方食品なのですが、初めて食べた時、日本のわさびと全く同じ味がしてとても驚きました。辛さは、日本のわさびよりも少し優しい辛さで、どんな料理にでも合うので私はよく食べています。

まとめ

フランスでの暮らしの中で、一番感じていることは時間の流れがとても穏やかに感じるということです。飲食店やお店のほとんどは 20 時から長くても 22 時くらいには閉店してしまいます。土日も開店しているお店はほとんど無く、休日は家で過ごすのがフランスでは一般的です。休日に外でできる活動はかなり制限されますが、家族と過ごす時間を大切にするフランスの文化はとても素敵だなと感じます。